



NK、最新版のCSRソフト公開

NK、最新版のCSRソフト公開

日本海事協会(NK)は9日、国際船級協会連合(IACS)の共通構造規則(CSR)に対応したソフトウェア「PrimeShip-HULL(HCSR)」の最新版(Ver.4.0.0)を公開したと発表した。最新の規則改正に対応し、船体構造の評価のさらなる迅速化を実現するため、算式計算ソフトの計算時間短縮や直接計算ソフトにおけるレポート作成時のプレビュー機能を追加するなどの改良をした。

最新版は、今年7月1日以降に建造契約が行われる船舶に適用されるCSR BC&OTの一部改正に対応し、入力された建造契約日に基づいて適用規則を自動反映する。算式計算ソフトの時間短縮に加え、入力ミス軽減のための機能も追加した。また、NAPAの3次元船舶設計システム「NAPA Steel」とのデータ連携機能の強化により、構造評価に関わる作業工数の削減が見込まれる。さらに、直接計算ソフトのレポート作成機能における、出力画像の詳細設定や表示情報の充実、プレビュー機能の追加、要求値を満足しなかった場合の補強案提示機能を強化した。

[記事一覧に戻る](#)[この記事を印刷する](#)